

「新規事業共創プログラム 2024 by 池田泉州銀行」 の開始について





株式会社池田泉州銀行(頭取 CEO 鵜川 淳)は、KPMG ジャパン(共同チェアマン 山田 裕行、知野 雅彦)と連携し、大阪府内中核企業の新規事業創出を支援する「新規事業共創プログラム 2024 by 池田泉州銀行」(以下、「本プログラム」という。)を開始いたします。

本プログラムは、大阪府内の中核企業が、全国のスタートアップとのオープンイノベーション(※)を活用した協業により、新規事業を創出することを目的としています。株式会社池田泉州銀行および KPMG ジャパンはビジネスモデルの策定からスタートアップとの協業、事業化に向けた実証実験までを約9ヵ月間にわたり伴走支援いたします。

※自社の経営資源と他社の技術やアイデア等との掛け合わせによりイノベーションを創出すること。

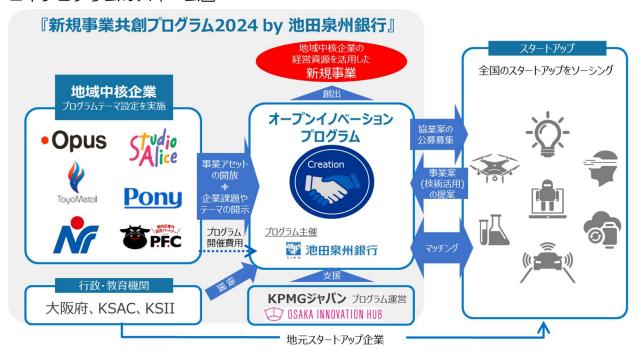
また、本プログラム実施にあたり、参加予定企業6社及び関係者によるキックオフミーティングを開催いたします。

株式会社池田泉州銀行は、地域の皆様とともに、地域企業のイノベーション促進をサポート し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■本プログラム概要

名称	 新規事業共創プログラム 2024 by 池田泉州銀行
主催	株式会社池田泉川銀行
共催	KPMG ジャパン、大阪イノベーションハブ
後援	大阪府、関西イノベーションイニシアティブ(KSII)、関西スタートアップアカデミア・コアリション(KSAC)
参加予定企業 (6 社) ※五十音順	 株式会社オーパス(箕面市) 株式会社スタジオアリス(大阪市北区) トーヨーメタル株式会社(堺市) 日本振興株式会社(大阪市中央区) 株式会社 PFC(大阪市西成区) ポニー工業株式会社(大阪市中央区)
目的	・大阪府内中核企業の新規事業創出と新規事業創出人材の育成・地域におけるオープンイノベーションの活性化
内容	・参加企業の経営課題、事業アセットの整理、ビジネスモデル策定・協業先スタートアップの探索、マッチング・実証実験等の協業サポート

■本プログラムのスキーム図



step1.テーマ設定 課題・テーマ・アセット ビジネスモデル策定 (10週間)

 step2.マッチング

 HP公開・PR

 協業候補との協議

 (10週間)

step3.実証実験 実証実験実施 事業化判断 (12週間)

事業化

■キックオフミーティング概要

日時	2024年7月11日(木曜日) 11:00~12:30
場所	大阪イノベーションハブ 住所:大阪市北区大深町 3 番 1 号 グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC 7 階
参加者	池田泉州銀行、KPMG ジャパン、参加予定企業 6 社、大阪府、関西イノベーションイニシアティブ(KSII)、関西スタートアップアカデミア・コアリション(KSAC)

以上

当行はプレスリリースに関連する SDGs17のゴールのアイコンを 掲載しております。

